



2022年10月13日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本淳一
(コード番号 9601 東証プライム、札証、福
問合せ先 取締役 尾崎啓成
(TEL 03-5550-1699)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月14日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

通期業績予想の修正について

(1) 2023年2月期通期連結業績予想の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	89,640	600	1,400	6,710	488.59
今回修正予想 (B)	85,230	△340	1,800	6,800	495.09
増減額 (B-A)	△4,410	△940	400	90	
増減率 (%)	△4.9	—	28.6	1.3	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	71,835	△4,005	△2,801	△1,762	△128.33

(2) 2023年2月期通期個別業績予想の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	52,150	1,140	6,280	454.68
今回修正予想 (B)	49,700	2,220	6,910	500.18
増減額 (B-A)	△2,450	1,080	630	
増減率 (%)	△4.7	94.7	10.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	44,698	△1,092	△1,452	△105.14

修正の理由

新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けたライブエンターテインメントを回復すべく努力し、順調な回復基調にありましたが、新型コロナウイルス感染症が第7波として再拡大し、演劇関係者間での罹患に伴い一部の公演が中止となったことなどにより連結売上高及び連結営業利益は下方修正を見込んでおりますが、連結経常利益はコンテンツ海外展開促進・基盤強化事業費補助金の補助金収入が当初の見込みより得られたことなどにより上方修正を見込んでおります。

通期個別業績予想も同様の理由で、修正を見込んでおります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上